

こんな活動です

～太陽に向かってひまわりのように～ 森養コミュニティ・スクールの歩み

| | | |
|---------|-----------------------|------------|
| 青森県つがる市 | ●活動名 | ●関係する学校名 |
| | 青森県立森田養護学校コミュニティ・スクール | 青森県立森田養護学校 |

| | | | | | |
|--------------------|---|-------------|----------------|----------|------|
| 協働活動開始年度 | 平成 30 年度 | 学校運営協議会 | 指定・設置日 | 地域学校協働本部 | 無 |
| | | | 平成30年5月10日設置 | | |
| 活動区分 | 学校支援活動 | | 地域課題解決学習 | | — |
| | — | | — | | |
| 統括的な地域学校協働活動推進員等の数 | | 配置人数 | 地域学校協働活動推進員等の数 | | 配置人数 |
| | | 1人 | | | — |
| ボランティアの数 | 延べ登録人数 | 企業・NPO等との連携 | 無 | ICT機器活用 | 無 |
| | 25人 | | | | |
| 参考URL | http://www.morita-shien.asn.ed.jp | | | | |



| | | |
|------|------------|----------------|
| ●連絡先 | 青森県立森田養護学校 | ☎ 0173-26-2610 |
|------|------------|----------------|

●活動の概要・経緯

平成30年度に青森県内の県立学校で初めてコミュニティ・スクールを導入した。初年度は、学校運営協議会委員の委嘱、コミュニティ・スクールの理解、啓発に関する講演会を含む研修会の開催、他県の先進校視察など、教職員も含めてこの活動に対する共通理解を図ることが大きなテーマであった。また、保護者や地域の方々による様々な学校行事への支援や、周辺地域の学校との交流等も並行して行われた。令和2年度は、学校運営協議会委員や保護者、地域の方々をメンバーとする「森養ひまわり応援隊」が結成され、年間スケジュールに沿って定期的な地域学校協働活動が行われるようになってきている。森田養護学校は、本県西北地区2市5町の中にある唯一の特別支援学校として、地域で果たす役割が年々大きくなっている中、それぞれの地域とのつながりの構築に向けて、今後も地道な取組を継続していく。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

学校運営協議会が設置された平成30年度より、学校所在市と隣接する鱒ヶ沢町の総合防災訓練に毎年参加し、令和2年7月、同町と「災害時応援協定」を締結し、災害発生時、支援を必要とする方の二次避難所の役割を担うこととなった。令和2年度には「森養ひまわり応援隊」が結成され、市立図書館から児童生徒がリクエストした図書への借り受けや本校のブックラックへの本の入れ替え、本校周辺の花壇の整備等を行っている。また、学校側からの地域貢献として、高等部生徒による福祉施設等への移動喫茶サービス、社会福祉協議会と連携した高齢者世帯対象の雪かきボランティアを行っている。

【実施に当たっての工夫】

活動内容を紹介する「森養コミュニティ・スクールだより」を作成し、関係機関及び保護者、地域住民に配布している。また、活動の様子を随時学校ホームページに掲載することで、活動の輪が広がっていくよう工夫している。学校運営協議会のコーディネート担当者と学校担当者との連絡は主にメールを活用し、活動日等の調整を効率的に行っている。

【関係機関・団体等との連携状況】

令和2年度は、小中高各学部の校内研究のテーマを「地域との連携」とし、各学部が地域の人材資源を活用し、授業研究を進めている。その中に、地元の商工会議所と連携しながら、地域の祭りへの理解を深める取組があり、祭りについて講話を聞いたり、お囃子を披露してもらうなど、児童生徒に自分たちの暮らす地域を身近に感じてもらう活動となっている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

令和2年4月、地域学校協働活動を進める組織として「森養ひまわり応援隊」が結成された。それまでは、学校担当者が様々な学校行事毎に保護者や周辺組織に足を運ぶ等、直接支援を依頼していたが、応援隊ができてからは、メンバーの方が日程や人数等の連絡調整役として活動している。また、教職員だけでは難しい教育活動に対して、ボランティアの支援が得られるようになってきており、教職員の負担軽減につながっている。応援隊の組織としての取組は、まだ始まったばかりであるが、応援してくれる方が徐々に増え、地域ネットワークが広がってきており、学校運営協議会においても生徒の就労について熟議を行っており、今後、進路開拓等の支援の拡がりが期待される。

● その他

今後は学校運営協議会において、学校から地域への貢献の在り方について、熟議を重ね、活動の幅を広げていきたい。



訓練の様子
鱒ヶ沢町との合同防災避難



地元での社会福祉協議会と連携した雪かきボランティア